

第1章 自立活動とは



自立活動は、よく分からないことが多いです。
基本的なことから知りたいです。

自立活動は、障害のある児童生徒の教育において、
重要な指導であるので、一緒に位置付けと目標を確認
していきましょう。



※学習指導要領解説 P22-23

(1) 自立活動の教育課程上の位置付け

自立活動は、特別支援学校の教育課程において特別に設けられた指導
領域である。この自立活動は、授業時間を特設して行う自立活動の時間
における指導を中心とし、各教科等の指導においても、自立活動の指導
と密接な関連を図って行わなければならない。

※学習指導要領解説 P48-49

(2) 自立活動の目標

目 標

個々の児童又は生徒が自立を目指し、障害による学習上又は
生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、
態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

「調和的発達の基盤を培う」ことについて、もう
少し詳しく知りたいです。



「調和的発達の基盤を培う」とは…

- ① 一人一人の児童生徒の発達の遅れや不均衡を改善
する。
- ② 発達の進んでいる側面を更に伸ばすことによって遅れ
ている側面の発達を促す。



全人的な発達を促進すること



※特別支援学校教育要領・学習指導要領解説自立活動編(以下、学習指導要領解説という。)



自立活動の内容は、たくさんの項目がありますが、すべてを指導しなければならないのですか？

自立活動の内容は、各教科のようにそのすべてを取り扱うものではなく、個々の児童生徒の実態に応じて必要な項目を選定して取り扱うものです。



※学習指導要領解説 P24-31、P50-102

(3) 自立活動の内容6区分27項目

自立活動の内容

人間としての基本的な行動
を遂行するために
必要な要素

障害による学習上又は生活
上の困難を改善・克服する
ために必要な要素

健康の保持

【5項目】

心理的な
安定

【3項目】

人間関係の
形成

【4項目】

環境の把握

【5項目】

身体の動き

【5項目】

コミュニ
ケーション

【5項目】

※項目やその詳しい内容等は、資料を参照してください。



自立活動の内容は、代表的な要素を項目として六つの区分の下に分類・整理したもので、**具体的な指導内容を検討する際の視点**を提供しています。